

6月議会閉会

6月定例議会は最終日の30日、各議案と請願、意見書などの採決が行われました。日本共産党は下水道使用料値上げのための条例改正案に反対しました。また、市民団体から提出されていた3つの請願は、賛成少数で不採択となりました。日本共産党が議案提案権をいかして3本の意見書を提案していましたが、いずれも賛成少数で否決となりました。

請願、賛成少数で不採択に

「改憲により平和は守られる」と古賀議員が反対討論

戦争させない甲賀市民の会の共同代表から提出されていた「改憲反対、平和憲法を守る」よう政府への意見書を求める請願と、「小泉進次郎防衛大臣の辞任を求める」政府への意見書を求める請願は、採決の結果、賛成少数により不採択となりました。討論では凛風会の古賀友康議員が「改憲により我が国の平和は守られる」などと反対討論。これに対して日本共産党の西山実議員は「9条を生かして平和的解決を図ることこそ日本の

役割」と憲法9条を守ることの大事さを訴え賛成討論を行いました。

また、国民救援会甲賀支部と国賠同盟甲賀湖南支部から提出されていた、「国家機密に係るスパイ行為等の防止に関する法律（スパイ防止法）案」の制定を阻止することを求める請願も賛成少数で不採択となりました。3請願の賛成は、無党派の福井議員と日本共産党の山岡・岡田・西山議員の4名のみ。

物価高・原油高騰対策事業

小規模事業者支援等補正予算可決

国の交付金を活用した物価高・原油高騰対策事業を盛り込んだ補正予算が、最終日の30日に提案され、可決しました。対策については、山岡光広議員が17日の一般質問で、実態を把握し緊急に支援をすべきと求めています。

主な物価高・原油高騰対策事業

- エネルギー・食料品価格等物価高騰対策
予算5,019千円。介護サービス事業者に対し、衛生用品購入を支援。
- 子ども食堂支援事業
予算3,050千円。子ども食堂に対し、運営経費の一部を補助。
- エネルギー価格高騰対策支援事業
予算12,070千円。卸売業・小売業等の小規模事業者に対し、店舗・事務所の省エネ化や売上拡大等に要する費用を補助。
- フードバンク物資調達支援
予算2,000千円。

下水道使用料率を値上げ

岡田重美議員が条例改正案に反対討論

来月2月から下水道使用料を値上げする条例改正案が、日本共産党のみの反対で可決されました。日本共産党の岡田重美議員が反対討論を行いました。その骨子を紹介します。

下水道使用料の値上げによる年間の負担額は、平均的な家族で現行より年間7500円、事業所の場合は2か月分だけで7万円の負担増となるとの説明である。現在の異常ともいえる

物価高のもとで、値上げをすれば市民生活、事業経営をさらに圧迫してしまう恐れがある。一般会計からの繰り入れを減額する方向であるが、値上げを回避するために

も、繰入れを継続することにも、さらに増額することが必要である。物価高騰で市民生活が苦しい状況のなか、下水道使用料を値上げするべきではないということを強く申し述べて、反対討論とする。

糸目仁樹議員の一般質問での発言をめぐり 政治倫理審査会設置

谷永兼二議員（凛風会）ら3名が、議長に政治倫理基準等違反審査請求書を提出

3月議会での糸目仁樹議員（無党派）の一般質問における発言をめぐり、谷永兼二議員（審査請求代表・凛風会）、木村真雄議員（公明党）、出口雅之議員（凛風会）の3名が、政治倫理基準等違反審査請求書を議会に提出、戒脇浩議長により受理されました。審査請求は、糸目議員が一般質問の際、不確定な事柄であるにも関わらず、特定の住民が行ったと断定したかのような発言、個人攻撃のような発言を行ったと指摘しています。政治倫理審査会は、5名の議員により審査が行われます。初回は7月10日に開催されます。

山岡光広議員 在職20年で表彰



25日の議会全員協議会の場において、日本共産党の山岡光広議員が、市議5期20年の在職に対し全国市議会議長会より表彰を受けました。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2026年 7月 5日 第589号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044